

第1号様式（第2条関係）

奨 学 生 願 書

年 月 日

いわき市教育委員会 様

本人氏名（フリガナ） 個人番号						年 月 日生	
本 籍							
住 所							
電話番号 ()							
出身学校名	入学（在学）学校名	入学		貸与を希望する期間 年 月 日から 年 月 日まで			
		卒業見込					
		年 月					
保護者氏名（フリガナ） 個人番号				本人との続柄			
年 月 日生				()			
住 所							
いわき市				電話番号 ()			
職 業		勤務先				年 収	
		電話番号 ()				円	
連帯保証人氏名（フリガナ） 個人番号				本人との関係			
年 月 日生				()			
住 所							
いわき市				電話番号 ()			
職 業		勤務先				年 収	
		電話番号 ()				円	
連帯保証人氏名（フリガナ） 個人番号				本人との関係			
年 月 日生				()			
住 所							
いわき市				電話番号 ()			
職 業		勤務先				年 収	
		電話番号 ()				円	

備考 1 連帯保証人は、本人と連帯して債務を負うことになることになります。

2 保護者及び連帯保証人に係る欄は、それぞれ保護者及び連帯保証人が自署してください。

家 族 氏 名	続柄	年齢	職 業	勤務先又は学校名	月 収
					円

奨学資金の貸与を希望する理由

本人の履歴（小学校入学以来の学歴及び身上の異動を記載すること。）

記入例

(表 面)

獎 學 生 願 書

令和2年8月15日

いわき市教育委員会 様

本人氏名（フリガナ） 磐城 太郎		個人番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
		平成13年 5月 24日生	
本籍 いわき市平字堂根町4番地の8		※ 郵便番号と携帯番号も記入してください	
住所 〒970-8026 いわき市平字堂根町4番地の8		電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 (22) 1111	
国公立の別、学部名も記入してください。			
出身学校名 私立 いわき高校	入学（在学）学校名 私立 いわき大学教育学部	入学 令和2年4月 卒業見込 令和6年3月	貸与を希望する期間 令和2年4月1日から 令和6年3月31日まで
保護者氏名（フリガナ） 磐城 一郎		個人番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
昭和45年 6月30日生		本人との続柄 (父)	
住所 〒970-8026 いわき市平字堂根町4番地の8		※ 令和2年4月からの学校の修学期間を記入してく 電話番号 (22) 1111	
職業 会社員	勤務先 〇〇株式会社	年収 450万円	
電話番号 (22) 7542			
連帯保証人氏名（フリガナ） 磐城 一郎		個人番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
昭和45年 6月30日生		本人との関係 (父)	
住所 〒970-8026 いわき市平字堂根町4番地の8		電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 (22) 1111	
職業 会社員	勤務先 〇〇株式会社	年収 450万円	
電話番号 (22) 7542			
連帯保証人氏名（フリガナ） 福島 花子		個人番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
昭和47年 11月 14日生		本人との関係 (叔母)	
住所 〒974-8232 いわき市錦町大島1番地		電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 (63) 2111	
職業 自営業	勤務先 〇〇商店	年収 400万円	
電話番号 (22) 1123			

備考

- 1 連帯保証人は、本人と連帯して債務を負うことになります。
2 保護者及び連帯保証人に係る欄は、それぞれ保護者及び連帯保証人が自署してください。

※ 個人番号とは、12桁のマイナンバーのことです。

記入例

(裏面)

※ 無職でも所得証明書の提出が必要です。

家族氏名	続柄	年齢	職業	勤務先又は学校名	月収
磐城 一郎	父	48才	会社員	〇〇株式会社	36万円
磐城 良子	母	43才	無職		
磐城 太郎	本人	18才	大学生	私立 いわき大学	
磐城 次郎	弟	16才	高校生	県立 いわき東高校	
磐城 マツ	祖母	76才	無職		

※ 年齢・学校名等は、令和2年4月1日現在で記入してください。

奨学資金の貸与を希望する理由

- ①進学する学校・学部を志望した理由、
- ②将来どのような職業に就いてどのように社会に貢献したいか
- ③奨学資金の貸与を受けようと思った理由 等

を記入してください(400字以内)。

本人の履歴(小学校入学以来の学歴及び身上の異動を記載すること。)

平成26年 市立 いわき小学校 卒業
 平成29年 市立 いわき中学校 卒業
 令和2年 私立 いわき高校 卒業

第2号様式（第2条関係）

奨 学 生 推 薦 調 書

年 月 日

いわき市教育委員会 様

学校長

図

氏 名							入学（在学）学校名						
出身学校名							卒業（見込） 年 月						
最 終 学 年 の 学 業 成 績													
教科													教科 概評
評価													
学力所見													
人物所見													

家庭の状況

推薦の理由

特記事項

マイナンバー（個人番号）の利用等の取扱いに関する同意書

下記の者は、いわき市の教育政策課が行ういわき市奨学資金貸与条例及びいわき市奨学資金貸与条例施行規則に基づく事務手続きを処理するために限って、マイナンバー（個人番号）を申告し、併せて、直近年度の地方税関係情報について取得することに同意します。

なお、本書の複写は無効であり、本書の提出の際の事務処理に限って同意することを申し添えます。

令和 年 月 日

いわき市教育委員会 様

申請者

【個人番号の利用範囲】

1. いわき市奨学資金貸与条例第5条の規定による奨学生願書の受理に関する事務
2. いわき市奨学資金貸与条例第5条の規定による奨学資金の貸与の出願に係る事実についての審査に関する事務
3. いわき市奨学資金貸与条例第10条の規定による奨学資金の貸与の打切りに関する事務
4. いわき市奨学資金貸与条例第12条に規定する連帯保証人の資力及び市民税の納税に係る事実についての審査に関する事務
5. いわき市奨学資金貸与条例第14条の規定による奨学資金の返還の免除の申請に係る事実についての審査に関する事務
6. いわき市奨学資金貸与条例施行規則第5条に規定する連帯保証人の資力及び市民税の納税に係る事実についての審査に関する事務

対象者	ふりがな	生年月日	申請者と の続柄	マイナンバー（個人番号）	申請者と 同一家計
	氏 名			住 所	
申請者					☐ である
					☐ でない
保護者					☐ である
					☐ でない
保護者					☐ である
					☐ でない
連帯保 証人					☐ である
					☐ でない
連帯保 証人					☐ である
					☐ でない
他の 家族					☐ である
					☐ でない

他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない
他の 家族																		☐ である
																		☐ でない

記載要領

1. 同意する者が自筆すること。ただし、15歳以下の者の同意については、世帯主もしくは親権者が記入してよい。
2. 願書等に同意が必要な者の住所を記入している場合、同意書への記入は、省略してもよい。
3. 同意が必要な者の数が記載欄より多い場合は、欄外に記載して差し支えない。
4. 同意書提出時に必要な申請者本人の個人番号確認書類
 - ①マイナンバー（個人番号）カード
 - ②通知カード+以下の書類1点（顔写真付き学生証等の顔写真付き身分証明書、公的医療保険の被保険者証、運転免許証、パスポート、年金手帳等）
 - ③通知カード+以下の書類2点（母子健康手帳、顔写真なしの学生証、資格証明書等の身分証明書等）

特別の事情にかかる経費内訳

令和 年 月 日

いわき市教育委員会

申請者

特別の事情にかかる経費については、次のとおりです。

- (該当項目) ※該当する項目の番号に○をつけてください。
- 1 障がい者のいる世帯であること (該当者 分)
- 2 長期療養者のいる世帯であること (該当者 分)
- 3 家計支持者が別居している世帯であること
- 4 火災・風水害又は盗難等の被害を受けた世帯であること

年・月						月 計
平成31年1月						
2月						
3月						
4月						
令和元年5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
領収書計						
年間推算額						

(注1) 「障がい者がいる場合」：障がい者等手帳のコピーを添付してください。

(注2) 「長期療養者がいる場合」：病院・医師の「領収書（6か月以上療養費）」を添付し年間所要見込額を推算してください。

(注3) 「家計支持者が別居している場合」：表中上段に家賃・電気・ガス等の費用項目を記入し、各々の数ヶ月分の領収書を添付し、年間所要見込額を推算してください。

(注4) 「火災・風水害・盗難」：罹災証明書、被害届等を添付し、被害総額を推算してください。

(注5) 該当項目が2つ以上ある場合は、別様にしてください。

